

羽ばたけ 大空へ

羽ばたけ 大空へ

財団 月報

アジア競技大会 体操競技部

前野風哉さん 男子団体総合で 銀メダル獲得!

インドネシア・ジャカルタで開催された第18回アジア競技大会の体操競技に、鹿屋体育大学体操競技部前野風哉さん（スポーツ総合課程4年）が日本代表として出場し見事男子団体総合で銀メダルに輝きました。

8月20日の予選では4種目（つり輪、跳馬、平行棒、ゆか）に出場した前野さんは、つり輪とゆかで実力を存分に発揮し高得点を獲得、男子団体は予選2位という好成績での決勝進出に大きく貢献しました。

8月22日迎えた決勝では、急遽出場が決定した得意種目の鉄棒を加え、つり輪、跳馬、ゆかの4種目に出場し



見事な平行棒演技の前野さん



左から三人目が前野さん

※写真は南日本新聞様よりご提供いただきました。

た。また、日本代表のコーチとして帯同した同大学村田憲亮助教は「団体での役割はしっかり果してくれた。彼が最大限のパフォーマンスができたときに取れる点数、メダルはまだまだ可能性がある」とみえた。

もつと上位を目指すには選手、コーチとも試合の進行状況に応じて出場種目等を交代するなど臨機応変に対応する力が

必要と実感した」と今後の期待を込めて話しました。

編集・発行／公益財団法人 鹿屋体育大学 体育・スポーツ振興教育財団 〒891-2393 鹿屋市白水町1番地 鹿屋体育大学内 0994-46-4827 (直) 編集兼発行人 風呂井 敬

自転車競技部 インカレ 中井彩子さん 3冠達成! 西島叶子さん 女子スプリント優勝!

第74回全日本大学対抗選手権自転車競技大会で自転車競技部の中井彩子さん（スポーツ総合課程4年）が女子3000m個人追抜、女子オムニア、女子67kmロードレースの3種目で優勝、3冠を達成しました。さらに、西島叶子さん（同4年）も女子スプリントで優勝を果たしました。

中井さんは「アジア大会出場中のライバルが不在だったので、優勝だけでなく内容に強こだわって挑戦した。特にナショナルチャンピオンシヤージを着用した。

たロードは、緊張の中にも絶対に負けられないプライドを持って走った。応援してくれた皆に恩返しできて嬉しい」と、西島さんは「自信をもって自分でレースをつくり最後まで諦めなかったことが勝因。大学生として

最大のイベントのインカレで、1年の時にチーム種目で勝って以来個人で勝てなかったのが、個人種目でも勝って本当に嬉しい」と喜びを語りました。



優勝の瞬間の中井さん



笑顔で報告の西島さん

アジア競技大会 自転車競技部

橋本優弥さん 4000メートル 団体追抜で銅メダル獲得!!

第18回アジア競技大会の自転車競技4000メートル団体追抜に鹿屋体育大学自転車競技部橋本優弥さん（スポーツ総合課程3年）が出場。8月28日の決勝1回戦で、4分33秒370で3位決定戦出場権を獲得し、同日行われた3位決定戦では香港相手に圧勝し、見事銅メダルを獲得しました。

橋本さんを一員とした日本女子4000メートル団体追抜は、平成29年度中に4回も日本記録を樹立し、また、2月開催のアジア選手権ではア

ジア新記録で優勝していたこの種目。銅メダルの功績にも満足できない橋本さんは、「これから鍛えなおします」と東京オリンピックでの金メダル獲得への意欲を強く語りました。

また、同大会には、同大学卒業生（2016・3卒、日本競輪選手会）で兄の橋本英也さんが男子オムニアムで仁川大会につづく連覇の金メダルと、男子4000メートル

団体追抜で銅メダルを獲得して兄妹で表彰台に上る大活躍をみせました。



兄妹で銅メダルを手に! (左から優弥さん、英也さん)

※写真は南日本新聞社様よりご提供いただきました。

わかくさ

我が故郷では、特産品としてラッキョウが生産されている。我が家も例外ではなく生産しているが、植え付けから収穫までの道のりはなかなか険しいものである。20cmほど掘った深い土の中に、一列ずつ植え付けをし、収穫の際は大きくなったものを抜き、出荷用に長さを整える。同じようなことを繰り返し行うため、とても忍耐のいる作業である。私は非常に根気弱く、農業は絶対しないと信じていたのだが、気づけばいつからかシーズンには帰省し手伝いをしている。近年は値がいいように、作付面積も以前の2倍以上となり、収穫時期と重なるゴールデンウィークは、畑に張り付いている。わずかばかりの手伝いであるが、疲労感とはとても大きく、農業を専業としている方々には頭が下がる思いである。しかしながら、普段パソコンに向かって仕事をしている私にとって、たまに行う肉体労働は一種の気晴らしになっていることもまた事実である。▼気晴らしといえば、私は小学生の頃からあるスポーツを続けており、今でもおおよそ週一回のペースで活動しているが、この度8月9月に行われた県内の社会人大会において優勝することができた。その後、祝杯を挙げたのはいうまでもないが、このようなときに皆で労をねぎらいながら語り合うことこそ、私にとって最も良い気晴らしである。(K・N)

スポーツを愛する すべての人とともに

ミズノスポーツ振興財団は、スポーツの振興・普及を目指し、スポーツを愛する人たちを応援しています。

公益財団法人 ミズノスポーツ振興財団

第26回鹿屋体育大学長杯 オープンヨットレースを開催 海洋スポーツセンター

第26回鹿屋体育大学長杯オープンヨットレースが8月26日に海洋スポーツセンターで開催されました。参加者は、10歳から74歳までと年齢、ヨット歴ともに幅広く、県内はもとより遠方では大分県からの参加もありました。

開会式では、松下雅雄学長の挨拶の後、深田光さん（鹿児島商業高等学校ヨット部所属）が「シーマンシップに則ったセーリングを行い、正々堂々とレースすることを誓います」と力強い選手宣誓を行いました。

ヨットレース開始前には、SUP（スタンドアップパドルボード）のレースが実施され、ヨットとは異なり一枚のボードの上に立つことに苦戦する姿が見られました。

続いて行われたヨットレースには、6クラス37艇が出走。当日は快晴で風にも恵まれ、無事に各クラスにおいて3レースが行われました。

閉会式では、此上友唯記録委員長（スポーツ総合課程4年）から成績発表、各クラスの1位から3位までの入賞者に賞状、盾および賞品が授与され、参加者全員に参加賞が贈呈されました。（賞品は、鹿屋未来研究会より提供）

最後に中村夏実海洋スポーツセンター長から「台風の影響で開催が危ぶまれましたが、無事に開催できました。レースが初めての方から、ベテランの方まで、参加者全員で楽しめる大会が継続されていることは、ひとえに参加者の皆様のご参加、ご協力のおかげです」と謝辞が述べられ、今後とも末永く大会が継続されることを祈念して、大会を終了しました。

各クラスの優勝者は次のとおり。

◆OP級Aクラス…田中花奈さん（鹿児島ジュニアヨットクラブ）

◆OP級Bクラス…岩下尚賢さん（鹿児島ジュニアヨットクラブ）

◆ダックリングクラス…北修紋さん（鹿児島商業高等学校ヨット部）

◆シングルハンドAクラス…木田拳太郎さん（鹿児島ジュニアヨットクラブ）

◆シングルハンドBクラス…村田淳さん（JXマリナーズ）

◆ウィンドサーフィンクラス…黒石勇次さん（北杵築郵便局）

◆SUP Aクラス…村田淳さん（JXマリナーズ）

◆SUP Bクラス…小窪悠斗さん（鹿児島ジュニアヨットクラブ）

（写真提供）



萩原悟一講師 スポーツ庁長官賞を受賞 「日本スポーツ産業学会第27回大会企画コンペ」

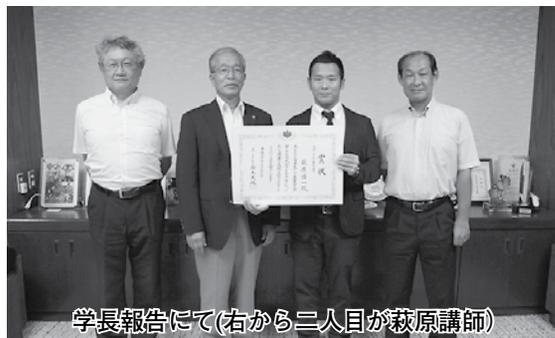
鹿屋体育大学の萩原悟一講師（スポーツ人文・応用社会科学系所属）が、日本スポーツ産業学会第27回大会企画コンペ「アイデアコンペ」でスポーツ産業に新たな投資を呼び込もうと、スポーツ庁長官賞を受賞しました。

この賞は、2016年度より当学会が実施してきたスポーツ政策やスポーツ産業の活性化にむけた提言コンペに2018年度から「スポーツに新たな投資を呼び込むアイデア」が付加され、我が国のスポーツ市場規模拡大にむけ貢献を期待するアイデアが公募されたコンペの最優秀賞です。

萩原講師の提案は、ふるさと納税を利用してスポーツ産業の活性化に繋がる地方創生の活性化へ繋がる可能性を大いに含むものとして評価され、受賞となりました。

松下雅雄学長はじめ役員に受賞の報告をした萩原講師は「鹿屋市で行おうと進めているアイデアにお墨付きをいただけたよ

うなもので、これに機に地元や本学への貢献に結びつくような取り組みの実現化に弾みをつけたい」と今後への意欲をみせました。



学長報告にて(右から三人目が萩原講師)

ランチバイキングを開催

鹿屋体育大学では、9月5日、7日の3日間、学生食堂で「ランチバイキング」が開催されました。

通常営業としても一般市民も利用できる同食堂ですが、今年の3月に初めて大学開放事業「ランチバイキング」と称し、大々的に実施しご好評を得、5月20日に開催した「2018かのやエンジョイスポーツ（市民参加型運動会）」でも参加者のランチとして提供し、こちらも大盛況。そこで今回、皆様のご要望にお応えする形で同大学の夏休み期間中に開催と

なったもの。地元紙での記事を見て来た市民は「500円でこの美味しさ、この種類を食べられることに驚いた！次もまた来たい」と嬉しそうに話されました。

開店を並んでお待ちいただくような状態を目の当たりにした同食堂栄養士の宮川敏子さんは、「沢山の方にお越しただいて嬉しい。次また趣向をこら

して実施したい」と次回への意欲をみせました。



課外活動団体紹介



自転車競技部

自転車競技部は地域に密着しながら、そしてスポンサーなど多くの関係者に支えられながら『日本の自転車競技をメジャーにし、未来の自転車界を支える人材を育成する』ことを目標に活動しています。競技面では創部24年目で40名以上の日本代表選手を輩出しています。先月のアジア競技大会にも関係者3名（卒業生2名を含む）が出場して、金メダル1個、銅メダル3個を獲得しました。ロンドン五輪とリオデジャネイロ五輪には関係者各2名が出場しましたので、いよいよ迫る東京五輪では複数名の出場に加え、メダル獲得を目標にしています。トレーニングは過酷を極めますが、チームの雰囲気は最高です。黒川剛監督が言い続ける「いつだって楽しくなければ意味が無いよね」を実現するため、最上級生が中心となり全員でチームマネジメントに全力で取り組んでいます。

チームは常に斬新なアイデアを実践することで成長してきましたが、今年新しく始めた数々の取り組みの中から2つを紹介します。1つめは、東京五輪のスポンサーでもある語学指導と留学支援のEFエデュケーションファースト社にサポートして頂き、真にグローバルな人材育成を目指して、全員への英語教育がスタートしました。当面の目標は「選手又はボランティアで東京五輪にアタック！」です。2つめは、東京五輪のトラック会場でもある伊豆ペロドーム（静岡県伊豆市）の近くの一軒家を借りて、合宿所を開設したことです。国際規格の競技場は現在日本国内でここ1カ所のみなので、各種全国大会やチーム独自の合宿等で年に何回もこの地を訪れています。観光地のため宿泊施設確保に苦労していましたが、世界に向けた最前線での活動環境が一気に改善されました。常に新しい取り組みで「市民に愛されるチーム」を目指す自転車競技部の活動を、これからも熱くご支援願います。

東京アカデミーで、「なりたい」を仕事にする！

東京アカデミー鹿児島校 全国32拠点

2019年夏受験
大学3年生限定！
リーズナブルな受講料！

「大学3年生コース」好評受付中

- ◆教員採用試験対策講座
- ◆公務員試験対策講座

鹿児島市東千石町14-10
天文館三井生命南国テレホンビル6F

個別相談・ガイダンス随時受付中

TEL 0120-220-731

DIRECT! 寿 kotobuki Driving School

自宅・アルバイト先 ← 自動車学校 → 学校・寮

★その日のスケジュールに合わせて1時間おきにダイレクト送迎
忙しい学校生活の強い味方です!!

★提携会社による分割払いも月々5000円からご利用になれます

心豊かな車社会を願う
寿自動車学校

ご予約・お問い合わせ TEL 0994-43-2627 E-mail: info@kotobuki-ds.jp

〒893-0013 鹿児島県鹿屋市礼元1-13-30 県公安委員会指定教習所(技能試験免除)

ホームページURL http://kotobuki-ds.jp

まっすぐに。正直に。

大瀧酒造株式会社

〒893-0016
鹿児島県鹿屋市白崎町21番1号
電話 (0994)44-2190 FAX (0994)40-0950

○未成年の飲酒は法律で禁じられています。
○健康の為、飲み過ぎに注意しましょう。
○妊娠中、授乳期の飲酒はお控えください。
○飲酒運転は絶対にやめましょう。

蒼天祭のお知らせ

来たる11月3日、4日、鹿屋体育大学の学園「蒼天祭」が開催されます。

ぜひ!!この機会に鹿屋体育大学へお越しください。

※内容は予告なく変更する場合があります。

※駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

テーマは「#食#魅力#健康」。

ステージでは元オリンピック選手による講演会のほか、蒼天祭名物マッスルコンテストなど楽しいイベントが盛りだくさん。また、世界屈指の測定機器が揃うスポーツパフォーマンス研究センターでの体験ツアーは今年も実施します。

さらに、今年は3日には九州大学サッカー1部リーグの試合、4日には、おおすすめハナマルシエとコラボして、大隅の食品や雑貨などのマーケットイベントも開催予定です。



昨年度の蒼天祭の様子

【学内共同教育研究施設だより】

生涯スポーツ実践センターの取り組み

センター長：北村 尚浩

生涯スポーツ実践センターが現在取り組んでいる主な研究プロジェクトとしては、①離島在住高齢者を対象とした持続性の家庭型・地域型運動教室とその効果、②スポーツイベントによる地域活性化に関する研究があります。

①は、離島という特殊な生活環境下において、家庭で行うことができる運動プログラムと定期的な運動教室が、高齢者の日常生活に必要な体力に及ぼす効果を測定するものです。大島郡天城町の協力を得て、7月23日に事前の体力測定を行い

ました。今後、3回の運動教室とともに8週間の家庭での運動実施後にその効果を測定します。②は、大隅地域で開催されている「ツール・ド・おおすみ」に焦点を当て、スポーツ・イベント開催による地域への影響を明らかにしようとするものです。スポーツ・イベントは地域経済の活性化だけでなく、地域のスポーツ振興においても重要な役割が期待されます。

これらの他にも、貯筋プロジェクトの推進、NIFSス



闘いの記録 8月

【男子バレーボール】
◆ビーチバレーボール・ジャパン・カレッジ2018 (8/7~9 神奈川/川崎マリエンビーチバレーコート)
4位 岩本・柳

【体操競技】
◆第72回全日本学生体操競技選手権大会 (8/10~12 兵庫/ベイコム総合体育館)

▽男子

個人総合	5位	杉野 正亮
	7位	前野 風哉
個人種目別	跳馬	2位 長谷川 瑞樹
	あん馬	1位 杉野 正亮
個人種目別	平行棒	6位 藤巻 竣平
	つり輪	2位 前野 風哉
個人種目別	鉄棒	3位 前野 風哉
		6位 中谷 至希
団体総合	3位	鹿屋体育大学
団体種目別	あん馬	3位 鹿屋体育大学
	平行棒	3位 鹿屋体育大学
	鉄棒	1位 鹿屋体育大学

◆第18回アジア競技大会 (8/20~24 インドネシア/ジャカルタ)

▽男子

団体	2位	前野 風哉※(日本)
----	----	------------

※は他団体選手との出場を示す。

【水泳】
◆第65回全国公立大学選手権水泳競技大会 (8/11~12 山口/山口きらら博記念公園水泳プール)

▽男子

50m自由形	6位	岡本 匡史
100m自由形	5位	古賀 圭一郎
	7位	岡本 匡史
200m自由形	1位	古賀 圭一郎
	4位	田切 和也
	1位	小林 祐馬

100m背泳ぎ	2位	可徳 圭秀
	2位	富田 修平
200m背泳ぎ	4位	黒川 真吾
	2位	黒川 真吾
	5位	門田 真我
100m平泳ぎ	3位	脇園 樹
200m平泳ぎ	2位	脇園 樹
100mバタフライ	7位	榊 大希
	3位	榊 大希
200mバタフライ	3位	野崎 充
	5位	榊 大希
200m個人メドレー	2位	戸田 亮真
	3位	戸田 亮真
	3位	野崎 充
400m個人メドレー	2位	戸田 亮真
	3位	岡本 古賀、小林、佐貫
400mフリーリレー	1位	小林、野崎、古賀
800mフリーリレー	1位	小林、野崎、古賀
400mメドレーリレー	2位	富田、脇園、野崎、古賀

▽女子

50m自由形	2位	大木場 真由
	8位	讀岐 百花
100m自由形	2位	石原 愛由
	3位	高宮 玲音
200m自由形	2位	石原 愛由
	3位	高宮 玲音
400m自由形	2位	川崎 碧
	3位	小川 真侑
100m背泳ぎ	2位	川崎 碧
	4位	山口 藍李
200m背泳ぎ	3位	山口 藍李
	4位	川崎 涼夏
100m平泳ぎ	4位	五十嵐 陽美
200m平泳ぎ	5位	五十嵐 陽美
100mバタフライ	3位	大木場 真由
	5位	小林 瑠那
400m個人メドレー	4位	川崎 碧
200mフリーリレー	2位	石原、高宮、鳥居、大木場
400mフリーリレー	2位	石原、高宮、大木場、小林
400mメドレーリレー	2位	山口、五十嵐、大木場、石原

【ヨット】
◆2018年度全日本学生シングルハンドレガッタ (8/31~9/2 東京/若洲海浜公園ヨット訓練所)

5位 金城 朋輝

【自転車競技】
◆第74回全日本大学対抗選手権自転車競技大会(トラック) (8/17~19 静岡/伊豆ベロドローム)

▽男子

4kmインディヴィデュアルパーシュート	C-1	200m	5位	徳田 匠	
チームスプリント	6位	阿部、岸田、真鍋			
ケイリン	4位	徳田 匠			
1kmタイムトライアル	C-2	1000m	3位	阿部 将大	
	C-2	200m	3位	阿部 将大	
	C-4	1000m	3位	阿部 将大	
スプリント	C-1	リレー	4×500m	1位	佐藤、石川、岩男、鈴木
チームパーシュート	6位	松本、徳田、長松(大)、長松(空)			

▽女子

500mタイムトライアル	5位	西島 叶子
3kmインディヴィデュアルパーシュート	1位	中井 彩子
	6位	西森 彩良々
チームスプリント	4位	西島、内村
マディソン	2位	西島、中井
	4位	西森、内村
スプリント	1位	西島 叶子
	4位	内村 風羽香

◆第18回アジア競技大会 (8/18~9/2 インドネシア/ジャカルタ)

▽女子

チームパーシュート	3位	橋本 優弥※(日本)
	4位	橋本 優弥※(日本)

※は他団体選手との出場を示す。

【カヌー】
◆2018FISU世界大学カヌースプリント選手権大会 (8/6~14 ハンガリー/ソルノク)

▽男子

C-2	1000m	5位	日高、柚野
C-2	500m	5位	日高、柚野
C-2	200m	5位	日高、柚野
C-4	1000m	6位	日高、岡村、横山、柚野
C-4	500m	6位	日高、岡村、横山、柚野
C-4	200m	5位	日高、岡村、横山、柚野

◆第54回関西学生カヌー選手権大会 (8/9~12 兵庫/宍粟市音水湖)

▽男子

K-1	1000m	1位	田原 暁太
K-1	200m	1位	橋沼 新
K-2	1000m	2位	田原、橋沼
K-2	200m	3位	田原、森黒
		5位	安藤、内田
K-4	1000m	4位	田原、森黒、橋沼、内田
K-1	リレー	4×500m	

4日は献血バスも来ますので、ご協力お願いします。

※内容は予告なく変更する場合があります。

※駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

◆2018年第54回全日本学生カヌースプリント選手権大会 (8/28~9/2 石川/小松市木場湖カヌー競技場)

▽男子

K-1	200m	3位	橋沼 新	
K-2	200m	3位	田原、森黒	
		5位	安藤、内田	
K-4	1000m	4位	森黒、田原、橋沼、内田	
K-1	リレー	4×500m	3位	田原、橋沼、安藤、内田
		1位	柚野 秀斗	
		6位	佐藤 博幸	
		3位	日高 博幸	
		5位	佐藤 博幸	
		2位	日高、柚野	
		7位	佐藤、岩男	
		1位	柚野、下屋敷	
		4位	宮原、岩男	
		6位	岡村、横山	
		2位	日高、柚野、佐藤、岡村	
C-1	リレー	4×500m	1位	日高、柚野、佐藤、石川

▽女子

WK-1	500m	5位	森 愛奈
WK-1	200m	1位	森 愛奈
WK-2	500m	2位	森、林田
WK-2	200m	2位	林田、溝口

【なぎなた】
◆第57回全日本学生なぎなた選手権大会 (8/12 埼玉/入間市市民体育館)

団体

2位	春山、上地、上間、三浦、畠山
----	----------------

個人

1位	春山 りんか
ベスト8	三浦、北

学内行事 11月

- 3日 蒼天祭(～4日)
- 4日 大学説明会 (東京サテライトキャンパス)
- 10日 大学入学共通テストに向けての 試行調査(プレテスト)
- 23日 学長杯少年・キッズサッカー大会
- 下旬 日本学生支援機構 奨学金返還説明会

闘いのスケジュール 11月

- 3日・第66回全日本剣道選手権大会 (東京/日本武道館)
- 5日・第68回九州地区大学体育大会(野球) (～11 福岡/久留米市野球場ほか)
- 10日・第30回記念「ツール・ド・おきなわ2018」大会 (～11 沖縄/沖縄本島)
- 11日・第37回全日本女子生剣道優勝大会 (愛知/春日井市総合体育館)
- 12日・全日本学生ボードセーリング選手権 (～16 沖縄/オクマ)
- 24日・第72回全日本体操競技団体選手権大会 (～25 群馬/高崎アリーナ)
- 25日・平成30年度全日本学生室内テニス選手権大会 (～12月2日 大阪/江坂テニスセンター)
- 26日・第71回スーパーカレッジ男子大学選手権大会(バレーボール) (～12月2日 東京/大田区総合体育館ほか)
- ・第65回スーパーカレッジ女子大学選手権大会(バレーボール) (～12月2日 東京/大田区総合体育館ほか)

皆様の声をお聞かせください!!

鹿屋体育大学広報室では、皆様のご意見をこれからの広報活動への参考とすべくアンケートを実施しております。



アンケートは左記QRコード(下記URL)からweb入力できますので、ぜひアンケートにご協力ください。ご意見お待ちしております。



URL : <https://goo.gl/forms/FKWozr2cv0t3NFgy2>
アンケート回答期限 : 平成30年11月15日

「一般」
カイクー(株)様 (三万円)
神奈川県 樋口一也様 (一万円)

賛助会費は、奨学金、国際交流、学内研修等に利用させていただきます。心から感謝申し上げます。

ありがとうございます

汲取の御注文 浄化槽の管理



水質保全に 全力投球

鹿屋市 株式会社 西日本浄化サービス
許 可
代表取締役 田中ふみ子
鹿屋市王子町4531-2
TEL (0994) 43-3425